

## 令和5年度第3回北見警察署協議会議事概要

### 1 開催日時

令和5年12月14日（木曜日）

午後2時00分から午後4時00分までの間（警察署協議会本会議）

### 2 開催場所

北見方面北見警察署 署長室

### 3 出席者

#### (1) 協議会委員 7人（定員10人）

会 長 野 口 恵 司

副会長 鹿 又 百合子

副会長 村 井 一 介

委 員 土 田 美登里

委 員 西 和 彦

委 員 松 田 功 一

委 員 遠 藤 昌 昭

（任期等及び五十音順）

#### (2) 警 察 署 5人

署 長 関 渡

副署長 浮 田 和 之

刑事生活安全官 吉 野 剛 宏

地域交通官 高 橋 寿 朝

警務課長 柴 田 純 裕

### 4 協議会会長挨拶

皆さん、ご苦労様です。12月の大変忙しい中、ご出席いただき大変ありがとうございます。寒い日が続いております。北見署の方々にも身体に気を付けて業務に就いていただきたいと思います。

今回の諮問事項は、正しい110番通報の方法ということですが、私事ですが過日110番通報したことがあります。夜の8時くらいのことですが、不審者が家の前で変なことをして通報したんです。田舎なので駐在所の警察官が来るまで時間がかかるし、家の前に防犯カメラを付けるなど防犯に気を付けて生活しなければと思っております。今日も、いろんな意見が出るのではないかと考えております。

今日は、よろしくお願い致します。

### 5 北見警察署長挨拶

皆さん、どうもお疲れ様です。歳末何かとご多忙の中、協議会に参加していただき誠にありがとうございます。今年も残すところ本日を含めて18日ですが、残念なこと

に交通死亡事故については昨年よりも増加してしまい、あの手この手といろんな取り組みはしたんですが、努力の成果がなかなかでなかった、そんな残念な状況になっております。残る18日間、大きな事件や事故の発生が無いようにしっかりと警察活動を取り組んでいきたいと思っております。

今回の協議会では、今年11月末までの活動の内容等々についてご説明したうえで、今後の警察活動に対するご意見などをいただいて、より市民の目線に立った仕事が進めていけるように取り組みを強化して参りたいと思っておりますので、本日はどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 6 業務概況説明及び諮問事項等

### (1) 業務概況説明（署長）

「管内の犯罪情勢等と警察活動の概要」

### (2) 前回協議会での提言に対する警察署の取組（刑事生活安全官）

「管内における児童虐待等の発生と対応状況」

### (3) 業務運営に関する説明事項（地域交通官）

ア 「置戸・勝山駐在所の統廃合」

イ 「警察署窓口の対応時間の変更」

### (4) 諮問事項（地域交通官）

「正しい110番通報の方法」

## 7 質疑状況

### (1) 前回協議会での提言に対する警察署の取組

#### ○ 委員からの要望・意見

青少年が巻き込まれる犯罪や家庭内暴力、子どもの虐待など管内の状況を知りたい。家庭内暴力の疑いがあればどう行動すべきか？もっと警察から情報発信し周知を図るべきだと考えます。

#### ○ 警察署の対応

第2回協議会后、管内における児童虐待等の発生状況について集約し、資料（パワーポイント）作成の上、説明させていただきましたとおりとなります。

また、とるべき行動につきましても、警察署ホームページやミニ広報誌等の情報媒体を通じて情報発信を実施し周知を図っていましたが、今後も継続して周知していきたい。

#### ○ 質疑応答

【委員】 パワーポイントを利用した説明により、管内における家庭内暴力の発生状況等についてよくわかりました。また、その具体例を目にしまして本当になにか身の毛がよだつというか、こういう恐ろしいことが現実の問題となっているんだなと感じました。やっぱり、これって表面化しているのは氷山の一角といいますか、まだまだ多くが潜在して

いると考えますか？

また、前回の協議会でお願いしていた積極的な情報発信についても警察署の取組状況は理解しました。今後も更なる情報発信をお願いします。

【警察署】 まず児童虐待事案の潜在化の有無についてですが、私どもとしてはあると考えています。先ほど説明した中でも隣人や学校からの通報によって認知した率は少なかったですね。この部分がもっと高くなると潜在化している案件がもっと警察にも伝わってくるのではないかと考えます。

なかなか隣人が通報する勇気は出ないと思いますが、なんとか通報してもらい、少しでも虐待にあっている子ども達を救いたいと思って取り組んでいます。

また、情報発信についても、創意工夫を凝らした情報発信を検討し周知につとめていきたいと考えます。

## (2) 置戸・勝山駐在所の統廃合

【委 員】 私は、この統廃合の件について自治会から何も知らされてなかったのですが、協議会の案内の議事で統廃合の件を知り、直ぐに自治体の担当者と話をさせていただきました。自治体からは、統廃合については北海道警察の行政改革、経費節減など色々な理由から置戸と勝山とが統合されることになったとの説明を受けました。

警察官については2名の体制が維持されると聞いており、ちょっと安心しました。ただ、勝山については大正4年に駐在所が設置されて今日まで地域の安全安心を守っていただいておりますので、地域の方々にも説明していただける場を設けてもらえるようお願いいたします。今まであった駐在所が無くなることに不安はあると思います。今日の説明では、警察官2名体制で、置戸・勝山地区、それから秋田・境野地区のパトロールについてもこれまで同様の活動をしていただけるとのことですので、地域の方々に不安を与えないように統廃合する旨を説明していただきたいと思いますので、よろしくお願いします。

【委 員】 北海道警察としては、交番・駐在所を将来的には何時までにいくつにするなどの方針は決まっているんでしょうか？

また、今回の置戸と勝山の統廃合は、施設の老朽化で再編なのか、それとも警察官採用の問題で縮小せざるを得ないのか、その他の理由があるのでしょうか？

【警察署】 まず、数的なものに関しましては、令和5年度予算では交番が1箇所、駐在が3箇所を統合をしております。

その先のものにつきましては、個別検討となっておりますので具体的に

確定しているものではありません。

次に、統合の理由につきましては、総合的に検討してというところなので、警察官の人員や、取り扱う事象の変化もありますし、地域の人口数ですとか、警察事象の取扱件数や、交通事故や犯罪発生状況等それらを全て複合的に検討した上での統廃合となります。

## 8 諮問事項の検討

- 諮問事項 「正しい110番通報の方法」
- 質疑応答

【委員】 110番通報することはハードルが高いと感じるので、何かの機会にシミュレーションを体験できる場を設けて欲しい。

【委員】 110番通報に関して地域住民に対する広報活動をして欲しい。

交番・駐在所の広報紙に110番通報に関する記事を掲載するなど、もっと管内住民の目に付くような広報活動を行ってほしい。

【警察署】 委員の皆さま方からのご意見ご要望を受けて、今後はホームページや広報紙、その他地域警察活動を通じて110番通報に関する情報発信を行うなどするほか、シミュレーション等も行い、管内住民に対する周知に取り組みたいと思います。

その取組結果については、次回の協議会で報告します。

## 9 次回諮問事項協議

【会長】 最近、気になっているのが、近道するために幹線道路や主要道路を避けて脇道や生活道路等の狭い道をスピードを出して走っている車が多く、危険だと感じることがあります。

【副会長】 私も同感です。先ほど署長の説明にありましたが、南中学校の前を通る道で車と自転車の大きな事故がありましたよね。この辺りの道は抜け道になっていて、みんな飛ばすんですよ。危険です。

コーチャン・フォーの裏通りもそうですが、トライアル等の新しい施設ができると交通の流れも大きく変わるので、車の速度を落としたり、横断歩道を増やしたり等の交通規制の改善が必要なのでは？と思いますが、可能なんでしょうか？

【警察署】 エリア的に交通規制をかけてほしいという要望をすることは、可能です。例えば、今、お話しにあった交通事故のあった近隣の清月町には4つの町内会があって、4つの町内会の意見として南大通り寄りの全てのエリアで「ゾーン30」、つまり、30キロの速度規制をかけてほしいという要望が来ております。このエリアは通学路なんですけど、朝の通勤時間に結構スピードを出して運転している方がいますので、町内会で意思統一して警察に交通規制の話を要望していただければ、

実態に合った交通規制になっていくと思います。

既に小泉の方では「ゾーン30」の交通規制を行っていますが、通学路になっているところでは本当に必要ですので、皆さん方のご意見も踏まえつつ町内会からの意見を頂けるのが一番良いと考えます。

【会 長】 それでは、次回の協議会の諮問事項については、副会長から質問のあった「警察署における交通規制の方法」にしたいと思います。

実際に地域住民から要望を受けて規制を実施した事例を交えて説明していただきたいと思います。

その他については事務局と協議の上、決めさせていただきます。

#### 10 次回の開催予定について

令和6年2月中の開催を予定